

日中国交正常化30周年記念

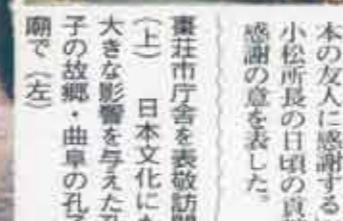
HNS研究所 第4回訪中文化経済交流団

山東省を訪ねて

棗莊市長から
の熱烈歓迎

古代から中國大陸と密接な関係のある島根県「出雲」の電気機器メーカー・小松電機産業(小松昭夫社長)が運営するHNS人間自然科学研究所(小松昭夫所長)が、

日中国交正常化30周年を記念して主催した第4回訪中文化経済交流団が9月4~8日、山東省を訪問した。日中交流の促進を世界恒久平和の実現に繋げたい」と話す小松昭夫・同研究所長と交流団の取り組みをレポートする。



棗莊市長から
の熱烈歓迎

日本棗莊經濟貿易促進会

人民政府の經濟顧問で、

内番を乞うたいた

いた。棗莊市の300数

万人の市民を代表し、日

本の友人に感謝すると

小松所長の日頃の貢献に

感謝の意を表した。

(内番)を乞うたいた

た。治療を推進すると同時に

より多くの日本人が

健康を回復し、各種の病

気を治療することにな

る期待を集めている。

人に自然健康法を利用し

さらに今回、HNS研

究所と山東省濰州市人民

に貢献している。今年は

政府は、共同で自然健康

所長は「日中外交正常化

30周年という記念すべき

法研究センター建設のため

の調印を行った。中国

N.S研究所研究員でもあ

る馬光武医師が主任を務

める同センターは、中国

していだ。

9月7日に棗莊市招請

局広場で行われた式典に

は、中国東政協副主席

の王久祐氏も出席した。

また、李瑞環全国政治協

会会議主席の訪台随行で

出席できなかつた韓喜

月)といわれている10月

今回制作された4体の

銅像は、出雲に日本全国

の神が集まるため「神在

凱・中国孔子基金委員長

からは祝辞が届いた。王

久祐副主席、馬金忠市

長、李守義副市長、小松

ノバークの「國祭祭り」

でお披露目が行われた

太兵衛像の除幕を行つ

た。

太兵衛像の除幕を行つ